



東日本大震災から10年

未来へ思いを紡ぐ大学生プロジェクト

被災地の過去・現在の学びを深め 新たな10年に向けての“提言”に取り組もう

TKK3大学連携プロジェクト

(T 東北福祉大学 ・K 工学院大学 ・K 神戸学院大学)

2011年より、TKK3大学連携プロジェクト（東北福祉大学・工学院大学・神戸学院大学）では、各大学の特色を生かした共同の研究や防災・減災教育、広域的な連携による災害時の相互援助を目的としてスタートし、共同ボランティアや各種防災啓発イベントの実施をしてまいりました。2011年3月11日に発生した東日本大震災から10年を迎えました。東日本大震災の被災地では、復興に向けた歩みが進んでいる一方で、全国各地で新たな自然災害による被害も発生しています。そんな中で、**学生ボランティア団体や大学の被災地支援プログラムが活発化していますが、個別の活動が「点」として取り組まれているように思います。**

そのような背景から、東日本大震災から10年を機に、「持続可能な開発目標（SDGs）の『目標4「質の高い教育をみんなに」、11「住み続けられるまちづくりを」、17「パートナーシップで目標を達成しよう』』において、災害からの回復力、が高い安全な都市や居住空間作りを実現するために、「点」が結び付くことで、**未来を担う学生たちの新たなプラットフォームの場**となるようTKK3大学が主催となり「**東日本大震災から10年 未来へ思いを紡ぐ大学生プロジェクト**」を企画しました。

東日本大震災のことを学び 伝え手になるために（2021年度の取組紹介）

～支援者や卒業生より様々な視点から学び 私たちにできることを考える～

コロナ禍でもできることから オンラインを活用したプロジェクト運用

2021年3月のキックオフ以降、各テーマのプロジェクトごとに情報収集やアイデアをだし、実践などに取り組んでいく予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、大学生もいつものように活動ができない状況となっていました。

定例オンライン交流会を通して、東日本大震災に関すること、未来に向けての提言、継承をしていくための考え方などを震災学習を通して学び、参加したプロジェクトメンバーの学生たちの想いを共有してきました。

コロナ禍に馴染んできたオンラインという選択肢ができたことで、私たちにっては、全国の学生が交流したり、他大学の教員から学ぶチャンスが増えたと感じています。

【過去の実施状況】

- ・2021年3月12日
キックオフミーティング
- ・2021年9月2日
第1回定例オンライン交流会
- ・2021年10月30日
第2回定例オンライン交流会
- ・2021年12月5日
第3回定例オンライン交流会
- ・2022年2月18日
第4回定例オンライン交流会
- ・2022年3月5日（対面）
仙台防災未来フォーラム



全国からプロジェクトメンバーが 参加しています

東北福祉大学・東北学院大学
工学院大学・兵庫県立大学
桃山学院教育大学
神戸学院大学・香川大学 など

約70名



プロジェクトメンバーが 神戸で行われたシンポジウムで 初めて語り部講演しました



自分が語ることはできないと思っていたけれども、伝え続けることが大切だと思い、初めてチャレンジしました。

2022年度活動者 継続募集中！

- ▶ **場所:** オンライン(ZOOM)・現地 など
- ▶ **対象:** 大学生、短大生
- ▶ **申込方法:** 下記URLまたはQRコードからお申し込みください。

申込みフォーム：<https://forms.gle/LHc1cDtSaito2zvt9>



2022年度 予定

- 8月：オリエンテーション(オンライン)
- 9月：東日本大震災復興支援活動(宮城)
- 10月：ぼうさい甲子園(兵庫県)
- 3月：仙台防災未来フォーラム(宮城)、そなエリア東京(東京)

主催

TKK3大学連携プロジェクト(東北福祉大学 工学院大学 神戸学院大学)

お問い合わせ

神戸学院大学 TKK学び合い連携センター(社会連携グループ内) TEL:078-974-4569